

# 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2018 年 8 月 17 日作成

<b>研究課題名</b>	内服薬剤剤型変更における前立腺癌内服コンプライアンスの検討
<b>研究の対象</b>	2018 年 5 月 1 日から 2018 年 8 月 31 日までの期間に、横横浜市立大学附属市民総合医療センターで去勢抵抗性前立腺癌において、内服のイクスタンジ（一般名：エンザルタミド）治療を行っている人に対して、診療録から内服剤型と飲みやすさ、内服状況などを検討していきます。
<b>研究目的 ・方法</b>	去勢抵抗性前立腺癌において、内服の治療薬は重要な治療のひとつであるが、剤型の大きさやカプセル製剤などによって、内服がうまくできない患者も多く、結果として本来の治療効果が発揮できないケースも多い。本研究では、内服薬剤の剤型と飲みやすさ、残薬への影響などを診療録記載内容から検討する。
<b>研究期間</b>	西暦 2018 年 12 月 7 日（承認日）～ 西暦 2018 年 12 月 31 日
<b>研究に用いる 試料・情報 の種類</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イクスタンジ（一般名：エンザルタミド）のカプセルから錠剤への材検変更により内服がしやすくなったのか、また症状などにどのように変化があったのかなどを確認します。</li> <li>・情報：病歴、治療歴、副作用の発生状況、検査データ、カルテ番号、診療時に記載した質問票、内服薬の種類と数など</li> </ul>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57                  横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科（研究責任者）河原 崇司                  電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-1962</p>	